

全日本学生馬術大会

2020

第 70 回全日本学生賞典障害馬術競技大会

第 63 回全日本学生賞典馬場馬術競技大会

第 63 回全日本学生賞典総合馬術競技大会

- 1 主 催 全日本学生馬術連盟
- 2 後 援 日本中央競馬会 農林水産省 アイルランド大使館
地方競馬全国協会 NHK 読売新聞社 毎日新聞社 報知新聞社
山梨県 北杜市
- 3 協 賛 (株)乗馬クラブクレイン (株)日本馬事普及
日本農産工業株式会社 (株)フラッグ (一財)馬事畜産会館
(公財)全国乗馬倶楽部振興協会 日本社会人団体馬術連盟
C3. Photography (有)東明工芸 タフロック・ジャパン
Rubes japan 株式会社
- 4 協 力 関東学生馬術協会
- 5 期 日 令和 2 年 10 月 31 日 (土) ~ 11 月 3 日 (火)
- 6 会 場 〒408 - 0044 山梨県北杜市小淵沢町 10060-3
山梨県馬術競技場
TEL : 0551-36-3945
- 7 実施内容 全日本学生馬術競技会規程 I、II 及び III を適用する。
ただし、参加各校および大会役員・補助員等大会関係者は、全日本学生馬術連盟制定「新
型コロナ対策プロトコル」に則り、新型コロナウイルス感染防止に十分な配慮をした上
で、大会に参加または従事すること。
- 8 出場人馬 第 70 回全日本学生賞典障害馬術競技大会 約 100 人馬
(全国大学対抗馬術大会)
第 63 回全日本学生賞典馬場馬術競技大会 約 40 人馬
第 63 回全日本学生賞典総合馬術競技大会 約 70 人馬

9 競技日程 (予定)

10月25日(日)～10月30日(金) 入厩日

10月31日(土) トレーニング競技Ⅰ、Ⅱ

11月1日(日) 障害馬術競技大会(第1回走行)(第2回走行)

11月2日(月) 馬場馬術競技大会(団体競技、個人競技)、

総合馬術競技大会(馬場馬術競技)、

L1馬場馬術競技

11月3日(火・祝) 総合馬術競技大会(クロスカントリー競技・障害馬術競技)、

MD障害馬術競技

10 競技会規程 全日本学生馬術連盟競技会規程による。

ただし、今年度に関しては新型コロナウイルス感染拡大に伴う地区予選会開催状況に鑑み、第9条1.各項(地区予選会基準)については適用しない。

また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い練習や競技会の経験が十分に積めておらず、指導者による指導が行き届いていないと考えられることなど、安全上の理由により第14条、第19条、第28条(大会期間中の騎乗者制限)についても今年度は適用しない。

また以下各種目の今年度規程に関しても、安全に配慮した競技会規程を適用する。

以下各種目の今年度規程について記載する。記載された項目以外は規程通りとする。

I. 馬場馬術競技会

①馬場馬術運動課目

賞典馬場馬術競技会

「JEF馬場馬術競技S1課目2013(2018年更新版)」を実施する。

②順位

得点率の高い者を上位とする。同点の場合は日本馬術連盟の規程を適用する。

II. 障害馬術競技会

①障害の高さおよび幅、経路

賞典障害馬術競技会

日本馬術連盟規程の中障害Cを適用する。水濠障害は設置しない。全日本学生馬術連盟競技会規程第22条の規程(ダブル・トリプルは各1個を入れることとする)については、コースデザイナーおよび技術代表の判断により、今年度は適用されないことがある。

III. 総合馬術競技会

総合馬術競技出場予定人馬の期間中の運動については、大会側で決定し掲示するので、掲示物(大会公式Webを含む)に注意すること。

A. 馬場馬術競技

F.E.I 総合馬術競技・馬場馬術課目ワンスター(2020)を実施する。

B. クロスカントリー競技

日本馬術連盟規程のEV90を適用する。

全長 1,800～2,300m 最大分速 450m

飛越数 17～22個

高さ 固定障害 H90cm

ブラッシュ	H110cm
幅	一番高い部分 W110cm
土台	W150cm
高さのない障害	W200cm
飛び降りの高さ	H120cm

C. 総合馬術障害馬術競技

日本馬術連盟規程の EV100 を適用する。

全 長	350-400m	分速 350m
障害数	10～11 個（12 飛越以内）	
高 さ	H105cm	
幅	W120cm	
三段横木	W140cm	

1 1 トレーニング競技について

- (1) トレーニング競技には、賞典障害馬術競技、MD 障害馬術競技および賞典総合馬術競技に出場を予定している馬の通算 1 回の参加を認める。出場する選手は制限しない。当日の追加は認めない。トレーニング競技 I は高さ 120cm レベル、II は高さ 100cm レベルとする。
- (2) 実施方法：ベルが鳴り、ベルから 45 秒以内に最初の障害を飛越（アタック）してから 60 秒間飛越可とする。ベルから 45 秒以内に最初の障害を飛越（アタック）しない場合は、自動スタートとする。飛越の順番および方向は任意であるが、標旗が設置されている障害はその方向に従うこと。飛越および拒止に伴い落下させた障害は走行中に復旧せず、従って再飛越できない。落馬はその時点で走行終了となる。馬転・逆標旗飛越・その他危険行為については、審判が走行を強制終了させる場合がある。
- (3) 意図的あるいは甚だしい不注意による諸規則の侵害や違反行為があった場合、審判長の判断により、出場停止処分とする場合がある。特に、走行可能時間経過後、走行を停止せず飛越するケースが見受けられるので、指導者は出場する選手に事前に十分指導すること。

1 2 参加申込 各地区連盟（協会）会長は、令和 2 年 10 月 20 日（火）までに必要な書類を添付して当連盟に申し込むこと。

- (1) 今年度に限り、各種目 1 人馬あたり 2,000 円とする。
参加料は、参加申込と同時に速やかに銀行振込にて納入すること。なお、納入後の返金には応じない。

振込先：三井住友銀行 神田支店 普通 0440026
全日本学生馬術連盟 理事長 長友 満則

※振込口座のみ前理事長の名前となっております。

- (2) 今年度に限り、トレーニング競技（障害）の参加料は、1 人馬 2,000 円とする。

参加料は、(1)と一緒に銀行振込にて納入すること。

13 その他

(1) 当連盟は、参加者の宿舎の斡旋は行わない。

(2) 当連盟は、馬付添人の宿舎は用意しない。

なお、山梨県馬術競技場のホースマネージャー棟は新型コロナウイルス感染防止のため、現在使用禁止となっているので、馬付添人についても別途宿舎を手配すること。

(3) 参加大学は事故のないように十分に注意すること。本大会中の人馬の事故に対して主催者は応急処置を講ずるが、その責は負わない。

(4) 安全上の理由により、馬を取扱う場合は必ずヘルメットおよび手袋を着用すること。違反が認められた場合は、1回目は指導者に注意を行ない、2回目は罰金を科す場合がある。

(5) 打合せ会は10月30日(金)については15時より、それ以降の日については競技終了後30分後に Web 会議システムを用いて遠隔で行なう。各競技の出場順決定抽選、および最終決定事項を知らせるので、出場する大学は必ず出席すること。欠席した場合は棄権とみなす。